

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 中村たけとし 小林えみ子
☎(752)0453 ☎(409)5475 ☎(482)5451

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
TEL (483) 1151

エアコンの設置求め、署名活動開始

4月29日の祭日、日本共産党八千代市議団と市委員会は「子どもたちの教室にエアコンを」の署名行動を八千代中央駅で行いました。

「夏の教室はいつもサウナ状態だよ」と、子どもたちの声に続き、保護者からは「授業参観で教室に入るのは、親でも耐えられない。子どもが毎日あの中にいるなんて・・・」

と、子どもの健康を心配する保護者からも署名が寄せられました。



この日は「つつじ祭り」ということで、中央駅周辺にはたくさんの方が往来していました。11時から2時間ほどで集まった署名は400筆を超えて寄せられ、要求の強さが感じられました。

6月議会にむけて、みなさんからの署名をさらに集めて実現に向けて取り組んでまいります。



八千代市でメーデー開催

大幅賃上げの実現、労働法制の改悪反対などをかかげて5月1日、第85回メーデーが開かれました。今年は八千代市でも開催され、日本共産党市議団は来賓を代表して挨拶をし、デモ行進にも参加しました。

10を超える団体とともに個人での参加など120人を超える方々で、うたごえで元気よく開会しました。

どの団体からも「安倍政権の暴走を何としても食い止めなければ」との思いと意気込みが感じられました。



「若者の未来がなくなってしまう」と心配する高齢者。130年前メーデーの始まりを語った方からは「8時間働いて、8時間の休養、8時間の趣味の時間を」の話がありました。

しかし、このあたりまえの権利を壊し、「残業代ゼロ」をもくろむ安倍政権を許してはなりません。日本共産党は、「働く人の権利を、生活できる賃金を保障し、若者が未来と夢を語れるよう」これからも運動をささえ、雇用の改悪を許さずにたたかいぬきます。